

## <令和4年度将棋同好会活動報告第四報>

令和4年11月29日

将棋同好会世話人

小黒光昭

(10月31日)

今日は固定メンバー3名での活動。事務局の石山様から事前に、将棋同好会活動に参加を呼び掛ける広報メールを鐘華会員ご案内頂いていたが、反応は出てきていない。

○橋本-小黒戦 小黒の○

両者の通常通り、角交換型相居飛車の戦い。序盤は、小黒の陣形の組み立てが重く、苦しい状況と思えたが、橋本からの、香車による小黒の角飛車への田楽指しが小黒玉への攻めから遠すぎ、その間の小黒の中央からの攻めが効果を発揮、橋本玉に火が着き、橋本が自玉の詰み筋を見逃したこともあり、そのまま小黒の勝利となった。

○出井-橋本戦 橋本の○

これも通常通り、出井の振り飛車、橋本の居飛車戦。出井は最近勝率のよい穴熊作戦、橋本もお気に入りの高美濃囲い、と持久戦模様となった。仕掛けは橋本からであったが、橋本の押しでは引き作戦により徐々に有利を拡大、出井からの攻めの糸口がだんだん薄くなっていく中で出井の指し切り模様が濃くなってきた。途中、出井からの橋本玉の玉頭からの攻め筋が有効と思われる場面が出現したが、橋本の冷静な受けつぶり作戦が功を奏し危なげなく橋本の勝ちとなった。

(次回は11月28日に予定)

<プロ将棋界の話題>

順位戦 C1 クラスの出口 6 段 (カ初出口執行役員の御子息) は、10 月度に順位戦で負け、トータル4勝2敗の9位(33名中)となっている。来春3月までの残り4回に全勝しても現時点で無敗者、1敗者合わせて8名居り、4勝2敗者も多数居ることを考えると B2 クラスへの昇級は難しい状況となっている。(昇級者枠は2名)。

成功すれば女性として初めての正式プロ棋士となる里見女流の棋士編入試験挑戦は10月度も負け、3連敗となり失敗に終わった。残念。

(11月28日)

本日は、囲碁同好会の宮田さんが、囲碁同好会のメンバーが集まるまでの間、1局だけ小黒にお付き合い頂いた。

○宮田-小黒戦 小黒○

相掛かりでの対戦。宮田さんは予想通り囲碁だけでなく将棋もかなりの実力の持ち主で、序盤から中盤にかけては互角の戦い。終盤に近くなってから、受けの手に緩手があり、そのまま小黒の攻めに屈した。

○小黒-橋本戦 小黒○

両者の戦いは相居飛車戦。今回も角交換型で、小黒の腰掛銀、橋本の急戦棒銀の戦い。橋本の急戦棒銀に対し、小黒は型が悪いとはいえ、なんとか敵の飛車筋からの攻撃に耐え、持ちこたえた。以後もつれ合いながら終盤を迎え、ギリギリの勝負に見えたが、橋本の勘違いの攻めの一手があり、それ以後橋本に挽回策はなく、小黒が押し切った。

○橋本-出井戦 出井○

出井の振り飛車 高美濃囲い 橋本の居飛車船囲い5筋位取りで進行。今回も橋本の攻めの先行で有利に立ち、出井の挽回は不可能と思われる場面まで進行したが、出井の苦し紛れの橋本玉頭への香車の準備を橋本が軽くみたようで、橋本の玉頭にいつのまにか出井の攻めが集中し、一瞬のすきで、橋本玉が頓死した。橋本断然有利の局面からの大逆転負けが最近のパターン。橋本の奮起を期待したい。

○出井-小黒戦 出井○

出井の3間飛車、小黒の船囲い、5筋重点の構えでの対決。小黒からの早めの5筋歩交換を逆手に取られ、そこからは小黒の苦しい形が続き、そのまま出井の勝利となった。出井の振り飛車に対する小黒に策が無く、負け続けている。小黒の対振り飛車戦に関する勉強が足りない。

次回は、12月26日月曜日の予定。